

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人共友会	代表者	岩尾 貢	法人・事業所の特徴	事業所はのどかな農村地区にあり、交通の便に不自由を感じている地域住民も多い。そのため「集う場所」「相談出来る場所」として、月1回「ミヤノ屋」「法話」の日を開催している。「ミヤノ屋」はおでんの日として住民も一緒に食事を楽しみ、地域住民からも「同じ町内だけどなかなか会えない人とも会うことができるとても楽しみにしている」と言う声が聞かれ、地域の方の出場所、居場所として拠点になっている。これまでの集客型ではなく、限界集落を含めた在宅支援として「訪問」中心に支えている利用者も多い。
事業所名	小規模多機能ホーム きんめい	管理者	西 邦子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	6人	1人	1人	2人	0人	3人	0人	15人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 自己評価項目については、常勤スタッフには説明を行っている。 パートさんには丁寧に説明を行っていないので、判断しにくい項目もあるように思う。 再度、パートさんを含めた全スタッフに評価項目の説明を行い評価する。 その上で出来ていない項目については考えてもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己評価を行う前にスタッフに十分な説明が行えなかった。今回は料理を担当しているパート職員については参加していない。 自己評価のあと全員で事業所評価を行うが夕方からの時間だと限られてしまうので毎月1回3ヶ月をかけて評価を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 研修の内容を他のスタッフにも伝わるように対策しているのでもいいと思う。 個人情報の事を考えると相談スペースがあるとよいのではないかな よくやっている。 こんな事をやっている、こんな事も出来るなど宣伝してもいいのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所での取組については運営推進会議でお伝えしていく。 事業所評価は9月10月11月に3項目ずつ行う。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 春頃玄関付近に異臭が漂った。猫のおしっこ？ではないかと思われた。 気がついた時は即座に掃除する。 戸が軽すぎるので、ストッパーのようなものを取り付ける（業者と相談） 外玄関の戸に気付かずぶつか 	<ul style="list-style-type: none"> 今年は異臭はなかった。 戸のストッパーは取り付けていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 戸の認識が出来る様な工夫を再度検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> 外玄関には知らせのファイルを貼る。

	<p>った人がいるので、戸に何か貼るなどして戸の存在を認識してもらおう。</p>			
<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年間の地区行事をお聞きし年間スケジュールの立案を行う。 (運動会・文化祭・フェスティバル) ・婦人会での啓発活動。 野田、宮地町婦人会対象に家族支援事業を行う。 <p>加賀市家族介護支援事業とは 目的：在宅介護を支えるためには、地域での課題を含め、地域での介護に対する理解が重要になってくる。そこで、介護者を含め地域全体として、介護者の気持ちや介護技術、認知症等について理解し、地域で高齢者を支えることについて考える機会として実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「きんめい新聞」を作成しているが行事紹介が主になっている。読み手が興味のあるものを作成する。 「きんめい新聞プロジェクト」 ・「体操などの運動をしたい」を実現する為に地域の方と一緒に考える 「体操プロジェクト」 ・「ミヤノ屋プロジェクト」 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間スケジュールを立てて可能な限り地域行事には参加した。 ・婦人会での啓発活動。 野田、宮地町婦人会対象に家族支援事業を行っていない。 ・「きんめい新聞」の変化はない。 ・7月に宮野健康クラブが立ち上がったことで住民の方中心になって体操などを行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり役員との懇親会などに西ホーム長に参加してもらっている。 ・金明地区区長会(毎月18日)に来てもらってきんめいの説明をしているので皆さん知っていると思う。 ・地域の方で心配な方の相談事があった場合、民生委員さんや見守りネットワークなどと連携してはどうか 見守りネットワーク協議会は6月と3月に会議がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・金明地区まちづくり懇親会に参加させていただき、皆さんに知っていただく。 ・婦人会での啓発活動。 野田、宮地町婦人会対象に家族支援事業を行う。 ・見守りネットワークと民生委員との繋がりを理解する。 見守りネットワーク協議会に参加する。

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の出向く場を知る。加賀サロン（アビリティ2階）おいでサクラ（旧加賀市民病院） ・利用者の地域行事やイベントに今後も参加する。 ・事業所行事等で「ご近所の心配な方」を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・出向く場所として「加賀サロン」や「おいでサクラ」を把握しているが馴染みの場所でない為行きたい人はいない。 ・利用者の住む町の健康クラブに参加している。 ・事業所の行事で住民の方から「心配な方」をお聞きしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフは利用者の“以前の暮らし方”をもっと把握する努力をして欲しい ・地域の心配な方や気になる方がいたら頼む 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所行事等で「ご近所の心配な方」を知るためにスタッフ1人1人が意識をもち住民に声掛けする。心配な方については民生員さんにも報告し必要であれば訪問する。 ・カンファレンスにて利用者の“以前の暮らし方”を把握する。
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ランチ機能も併設されているため、住み慣れた地域で住み続けるために地域の問題にも敏感になる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「体操をしたい」と願う住民の思いから宮野健康クラブが8月からスタートした。最初は後方支援として一緒に活動していたが今は住民が中心になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・区長が毎年交代するので、この会議に参加しても最初はわからず慣れるまで時間が必要になる。そこで2年間の任期として毎年前任者も参加してはどうか。 ・利用者さんがどんな風に過ごしているなかわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者さんとどんな関わりをしているかをビデオや写真なども利用してお伝えしていく。 ・区長さんの任期を2年間として前任者も参加することについては役員の方で検討していただき意向に従う。
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回の消防訓練の内1回、地域の方にも避難の仕方を実際に体験していただけるものを企画する。10月に予定する。（寝たきりの方の避難・車椅子の方の移動…） ・防災マニュアル作成後確認していただく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・10月に地域の方にも避難の仕方を実際に体験していただけるものを企画したが、事前打ち合わせを行わなかった為90歳近くの住民がモデルの人形を持って避難の手伝いを行っていた。 ・防災マニュアル作成後確認していただけない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練は家族対象にしてもいいのではないか。 ・夜勤者は消火器を100%使えるようにしておいて欲しい ・マニュアルをきちんと整備しておいてほしい。 ・緊急の場合に備蓄品だけでなく車椅子やオムツなどを持って駆けつける事が出来ると思うのそのような時は頼む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族対象に防災訓練を行う。 ・夜勤者は消火器を100%使えるようにする。 ・マニュアルをきちんと確認する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 10 月 23 日 (18:00 ~19:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 西・畑・上出・亀田・中野・川崎・成田・南川・中居・山田 (美)・山田 (政)・菊澤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	8人	2人	人	12人

前回の改善計画

*相談受付票に本人・家族の目標や思いを記入しているので、サービス開始前に全スタッフが確認する

前回の改善計画に対する取組み結果

受付票は申し送りノートに添付し確認できるようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	7			12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	5	6	1		12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	4	8			12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	7	3		12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・サービス利用前に午後のミーティングやスタッフ会議・記録等で情報を共有している。
- ・本人、家族の情報や思いを聞いた時はミーティング時に伝えたり、記録に記入し他のスタッフのもわかるようにしている。
- ・場所や人に慣れるまで他利用者との関係に配慮し、過ごす場所には配慮している。声掛けの回数を増やし不安のないように過ごしていただいている。
- ・ご本人の様子を申し送るなどし、心身の状況をスタッフ間で共有している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・サービス開始後は本人の不安がないように努めているが、家族に対しての配慮は出来ていない時がある。
- ・場合によっては本人、家族どちらか一方に偏った支援になってしまう。
- ・利用開始時に利用目的を伝えているが、日々の業務の中で確認できず遅れてしまう時がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・利用開始時には思いをお聞きしているが、その後についても関わりの中で思いをお聞きし記録に残しカンファレンスの場や毎日のミーティングで確認する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 10 月 23 日 (18 : 00 ~ 19 : 30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 西・畑・上出・亀田・中野・川崎・成田・南川・中居・山田 (美)・山田 (政)・菊澤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	7人	1人	人	12人

前回の改善計画

*カンファレンスで確認した内容を常に意識する為に、個々の記録に当面のニーズを記入する。

前回の改善計画に対する取組み結果

日々の記録に「当面のニーズ」を記入し意識している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	7	4		12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	9	2		12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	7	4		12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	5	4		12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・日々の記録に「～したい」を記入するので、本人の目標はその都度確認できている。
- ・毎日のミーティングやカンファレンス等で実践した内容を報告し振り返りも行っている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・「～したい」をお聞きしても「な～もない」「このままでいい」との返答で「したい事」「のぞむ事」が分からない方もいる。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・今後もカンファレンスの際「ゴール」を確認する。
- ・日々の記録に「～したい」記入する際、しっかり意識して記入しかかわりに生かす。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 10 月 23 日 (18 : 00 ~19 : 30)

3. 日常生活の支援

メンバー 西・畑・上出・亀田・中野・川崎・成田・南川・中居・山田 (美)・山田 (政)・菊澤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	6人	3人	人	12人

前回の改善計画	<p>*日々の業務の中で知りえた情報をシートに記入することが難しいので、記録する時間を設ける。</p> <p>*【要観察者】は昼のミーティングで必ず確認する。午後からの異変については、その日の責任者が確認する。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・日々のかかわりの中で知りえた情報はその都度記録に残しているが、記録に残せていない情報がある。</p> <p>・【要観察者】は昼のミーティングで必ず確認する。午後からの異変については、その日の責任者が確認を行っている。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		2	10		12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	7			12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		8	4		12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	7			12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5	7			12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・体調や気持ちの変化については、その都度他のスタッフに口頭で伝えている。又その日の勤務者全員に伝える為にホワイトボードに記入している。看護師にも報告し対応している。 ・本人のその日の体調に合わせて食事の時間に配慮したり、食べやすい形状にしている。又入浴時間にも本人の希望に沿うようにしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・「以前の暮らし方」について登録者すべての方を把握出来ていない(分からない方もいる) ・ミーティングの場において、本人の暮らし方について「何を希望しているのか」「どうしたいのか」を常に話し合っているが、記録を振替ってみても本人と向き合ってもご家族さんにお聞きしても分からない時がある。 ・時には本人の望む入浴時間ではない時に入浴していただく場合がある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・本人の「以前の暮らし」を知る為に家族に話しを聞く。来所時や送迎時にお聞きする。 ・家族だけが知っている「本人の想い」をお聞きする。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 10 月 23 日 (18:00 ~19:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 西・畑・上出・亀田・中野・川崎・成田・南川・中居・山田 (美)・山田 (政)・菊澤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	5人	1人	12人

前回の改善計画	<p>*本人のこれまでの生活スタイルや人間関係、地域の資源をスタッフ皆で確認するため、プラン②や軒下マップを記入する時間を持つ。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・記入する時間は特に設けられなかったが、知りえた情報はその都度軒下マップやプラン②に記入した。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	6	5		12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	8	3		12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		6	6		12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	3	7		12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>・今の暮らしに必要な資源やかかわっている人を軒下マップに記入することで、スタッフ全員が意識し地域や家族との関係が切れないように心がけている。町の健康クラブに送迎し一緒に過ごすことで、町の方との関係が繋がった方もいる。</p> <p>・自宅での生活状況はなるべくご家族に確認している。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>・自宅での生活状況について、家族も把握していない方についてはわからない時もある。</p> <p>・機能低下により、事業所と自宅の行き来だけの方については地域との関係が疎遠になってしまう。希望があれば関係構築のために取り組むが、望まない方もいる。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>・これまでの暮らしの継続の為には必要な資源や人・物を記入しスタッフ共有し意識する事が求められる。そのような情報を「見える化」した軒下マップに情報を記入することを徹底する。カンファレンスの際軒下マップを確認する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 23 日 (18:00 ~19:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 西・畑・上出・亀田・中野・川崎・成田・南川・中居・山田 (美)・山田 (政)・菊澤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	5人	4人	人	12人

前回の改善計画

*地域の資源を使って支援するために、カンファレンスの場で資源を確認する。

前回の改善計画に対する取組み結果

カンファレンスの際軒下マップやプラン②で資源を確認する時もあるが、本人の思いがなかなかわからず資源を使って支援するまでに至らない時もある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	8	2	1	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	7	2		12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4	7	1		12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	8			12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 日々のかかわりから気づいた本人の変化は記録に残し毎日のミーティングで共有している。
- 記録にある本人の変化を元にプランを立案している。
- 天候や本人の状況によって変化するニーズに応じて、利用を提供している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 地域の資源を使って支援する為に軒下マップに必要な資源を記入しているが、本人や家族の意向もあり活用できない事もある。
- ニーズに応じて提供するサービスはその都度変化するが、本人のニーズよりも家族のニーズに寄ってしまうことがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 軒下マップの活用。

軒下マップの下の欄に本人と資源の関係性を記入するし、活用できる資源はなにかをスタッフ会議やカンファレンス、毎日のミーティングで考える。

- 思いを伝えられない方については本人のニーズが把握しにくいので、小さな変化にも気付けるよう意識する (声にならない声の把握)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 23 日 (18:00 ~19:30)

6. 連携・協働

メンバー 西・畑・上出・亀田・中野・川崎・成田・南川・中居・山田 (美)・山田 (政)・菊澤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	4人	人	12人

前回の改善計画

*管理者やケアマネが参加した会議については記録を申し送りノートに貼っておき、皆がわかるようにする。
*他の町内の方にもミヤノ屋に参加してもらえるよう、毎月行われる区長会に日程を書いた紙を配り住民に周知していただく。

前回の改善計画に対する取組み結果

・管理者やケアマネが参加した会議(市役所でのケース会議や担当者会議)の記録は申し送りノートに貼りスタッフに周知している。
・区長会には参加していないが、「金明だより」の行事カレンダーにミヤノ屋の予定を入れてもらっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?		3	1	8	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2	1	1	8	12
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	2	3	1	6	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	5	7			12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・町内の活動(金明地区まちづくり代表懇親会・クリーンビーチ...)に参加する事ができた。
- ・毎月恒例行事のミヤノ屋・法話については地域住民が参加している。今年は8月にミヤノ健康クラブが立ち上がったことで今まで事業所行事に参加していない方の参加もあった。
- ・子ども対象のクリスマス会には23名の参加があった。
- ・ランチ関係の連絡会や学習会には参加している。
- ・会議等の記録を申し送りノートに添付しスタッフにも周知している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域住民は畑で採れた作物を持ってきてくれたり散歩の途中で立ち寄ってはいるが、子ども達は行事には参加しているがそれ以外はあまり立ち寄ることはない。(トイレを借りに来たことがあったが)
- ・行政との会議やサービス担当者会議は、管理者やケアマネが参加する事が多いので参加したことはない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・地区や町内行事には可能な限り参加する。
- ・行政との会議やサービス担当者会議については、これまで通り記録を申し送りノートに添付すると共にミーティングや会議等でも申し送っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 23 日 (18:00 ~19:30)

7. 運営

メンバー 西・畑・上出・亀田・中野・川崎・成田・南川・中居・山田 (美)・山田 (政)・菊澤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	7人	4人	1人	12人

前回の改善計画
<p>* 苦情・要望については個々のものが多いため、その都度家族や本人と話し合っただ対応してきたが、内容を明確にしスタッフ間で共有しやすいように苦情受付票を作成する。</p> <p>* プロジェクトの取り組みを行う。</p> <p>* 運営推進会議の内容をスタッフ間で共有する。管理者がスタッフ会議で報告する。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・ 苦情受付票を玄関に設置している。・ 「体操プロジェクト」「きんめい新聞プロジェクト」「ミヤノ屋プロジェクト」のうち体操プロジェクトはミヤノ体操クラブが立ち上がった事で継続してかかわって行く。「きんめい新聞」「ミヤノ屋」についてはマンネリ化しており新たな取り組みはできていない。・ 運営推進会議の内容は伝えていない時もある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	1	6	5		12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	5	4		12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	5	4		12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	3	5	4		12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・ 行事の際、地域住民から聞いた感想や意見を記録に残し、次の行事に反映している。・ ミヤノ健康クラブは地域住民の声から立ち上がったもので、地域と協働した取り組みである。・ 苦情に関しては即座に管理者に報告している。管理者は法人本部にも報告し、スタッフ会議で議題にあげ話し合っている。・ 疑問に思ったことは意見を言うようにしている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・ 自分の意見を積極的に伝えられないときがある。・ 利用者同士の諍いについては、管理者に頼ってしまうことがある。 力の強い利用者については、なかなか発言できない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・ 地域に必要とされる拠点であるために、新体制になった時に区長会できんめいの紹介を行う。(管理者)・ 運営推進会議で地域からの意見をもっと聞く。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 9 月 26 日 (18 : 00 ~ 19 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 西・畑・上出・亀田・中野・川崎・成田・南川・中居・山田 (美)・山田 (政)・菊澤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	4人	5人	人	12人

前回の改善計画

*家庭内の環境で研修に参加できないスタッフもいるので、ファイルを作成し確認したスタッフはサインする。

前回の改善計画に対する取組み結果

*研修資料のファイリングが徹底されておらず、ファイルされていないものもあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2	4	4	1	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	1	6	2	12
③	地域連絡会に参加していますか	2		2	7	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	8			12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- *ヒヤリハット、事故報告書を確認する事で再発防止に努めている。
- *法人内の勉強会は可能な限り参加している。
- *中堅職員研修に参加している。
- *地域連絡会 (ブランチ連絡会) には、参加依頼があれば参加している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- *家庭の事情で法人会の勉強会に参加できていない。
- *スキルアップの研修や講演会があっても、なかなか参加できない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

*勉強会や研修の資料は必ずファイリングし、参加していないスタッフは確認する。確認したことが分かるように、一覧表にチェックする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 9 月 26 日 (18 : 00 ~ 19 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 西・畑・上出・亀田・中野・川崎・成田・南川・中居・山田 (美)・山田 (政)・菊澤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	4 人	6 人	人	12 人

前回の改善計画
* 昼のミーティング時利用者に聞こえないように配慮する。 * 「成年後見人制度」「生活保護」に特化した勉強会を事業所で行う。 (社協さんの出前講座)
前回の改善計画に対する取組み結果
* 昼のミーティングは場所の工夫や声のトーン等に配慮して申し送りをしている。 * 「成年後見人制度」「生活保護」に特化した勉強会は出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	9	2			12
②	虐待は行われていない	10	1			12
③	プライバシーが守られている	5	6			12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	6	5			12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	6			12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	* 拘束・虐待は行っていない * 虐待・権利擁護委員会を通じて、チェックリストを活用し日々の振り返りを行うと共に防止に努めている。 * 居室以外で休まれる場合はカーテンを閉めるなどしプライバシーの保護に努めている。 * 排泄、入浴介助では本人の希望に沿って配慮している。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	* 昼のミーティングは利用者に聞こえないように配慮出来ているが、朝、夕の申し送りについては同じテーブルに利用者があることがある。そのような時は名前を言わず記録を指で示すなど配慮しているが、内容等が聞こえる時があるのではないかと思う。 * 「成年後見人制度」「生活保護」に特化した勉強会は出来ていない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	* 朝、夕の申し送りについては利用者に配慮し行う。気を付けていても申し送りを行っているスタッフは声の大きさに気付きにくい為、配慮にかける時は周りのスタッフが注意する。 * 「成年後見人制度」「生活保護」に特化した勉強会を行う。